

## 令和4年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	53	学校名(課程)	岡谷工業高等学校(全日制)
------	----	---------	---------------

## 1 全体目標

自主自律の意欲を高めながら、自己理解を深め将来設計を行い、そのために必要な自己教育力や他者を理解する力を高める

## 2 現状・課題

入学時より、卒業後の進路希望先が比較的明確であるため、3年間の授業を通して、自分探し等の指導を行っていない。3年次の最初の希望調査では、95%の生徒が明確な希望先を示すが、5%程度は明確に示さ無い生徒もいる。生徒の進路先が異なり(昨年度の希望先、就職55%、大学21%、専門学校24%)、一同の場で一つの進路先について明確に説明することは難しいため、基本的には、個々に指導している。進路希望先が、全く見えない生徒に対しての指導が、不十分になることが課題である。

## 3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。

学校で言い換えた力でもよい。

- 他者の考えや立場を理解し、自分の考えを正確に伝えることができるとともに、協力・協働して今後の社会を積極的に形成することができる力をつける。
- 就業体験を通して、地域を知るとともに職業観やコミュニケーション能力・探究力を育成し、職業の社会的意義を理解する。
- 学習や資格取得、クラブ活動を通して知力や、体力を養い、社会人・職業人としての基礎となる力を身につける。

## 4 内容

指導項目	指導方針(対応する項目)
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 学校行事等を通じて企業や大学、地域社会と連携を図りながら、社会の中での自分という面に目を向けさせ、具体的・現実的な進路を考えさせる①②③④
②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	イ 2年生全員が地元事業所での3日間のインターンシップを行い、勤労観・職業観を養い将来の職業選択のきっかけとする ①②③④
③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	ウ 全校で会社・学校見学会を行う ③④
④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等(実施学年)
教科の授業	・学習環境を整え、基礎学力の充実を図り、各自の進路実現に向けて、意識を高める(全学年) ・課題研究を通じて課題対応能力の育成に努める(3学年)
総合的な探究の時間	・「総合的な探究の時間」は課題研究で代替(3学年) ・地域や産業界等との連携
特別活動	・高校生活オリエンテーション(1学年) ・進路ガイダンスや講話など進路選択に係わる様々な活動(全学年)
校外の体験活動(就業体験活動等)	・会社、学校見学(全員) ・地元事業所の協力のもと3日間のインターンシップ実施(2年生全員)
地域や産業界等との連携	・課題研究における企業・大学との連携による授業(科ごと) ・資格取得における企業との連携(全学年の資格取得希望者)
評価	・学校評議員会を開催し学校に対する意見・要望および評価を得る ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用

中学校との連携 (指導の継続性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題研究発表会に中学生・企業・保護者を招待</li> <li>・「ものづくり体験フェア」等、中学生を対象とした講座の実施</li> </ul>
校内の推進体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会・進路指導・インターンシップ委員会・教務・課題研究委員会・同窓会等</li> <li>・将来構想推進委員会を中心に同窓生・教職員・生徒・保護者等からの意見を収集し研究</li> </ul>
キャリア・パスポートの取組	

## 5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生として必要な身だしなみ（服装・髪型）やマナー（挨拶等）身につけさせる。高校生としての基本的な学習習慣を身につけさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員一斉で、地元事業所で3日間のインターンシップを通じ、働く心構え、地場産業への理解などを深め、事後指導で報告書の作成、報告会、実施後の事業所との意見交換会等を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の就きたい職業、やってみたい仕事、進学してさらに学びたいことなどについて考え、それらが叶えられる希望の企業または学校を具体的に決め、それを実現するべく努力する。</li> </ul>
主 取 組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・会社・学校見学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップ</li> <li>・会社・学校見学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科で面接指導</li> <li>・会社・学校見学</li> </ul>
評 価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒意識調査(県教委)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒意識調査(県教委)</li> <li>・インターンシップ報告会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒意識調査(県教委)</li> <li>・課題研究発表会</li> </ul>

### 年間指導計画と各取組の関連

\*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他 (面接・評価等)
1 年	(記入例) ・共生社会と福祉(家庭) ・ともに生きる社会を 目指して(公民)	福祉社会における私たちの役割 を考える 特別養護老人ホーム訪問(交流)	特別養護老人ホーム訪問に向けて (講話及びホームルーム活動)	ポートフォリオを用いた自己 評価
	4	・進路ガイドブック読み合わせ	・保護者向け進路説明 ・進路ガイドブック配布 ・会社・学校見学(全員)	進路マップ基礎力診断テスト
	7		・オープンキャンパス参加(希望者)	進路マップ基礎力診断テスト
	夏 休 8	・夏休み特別補習	・文化祭	
	9 12	・進路希望調査	・諏訪圏広域工業メッセ見学(全員)	
	1 3 春 休	・春休み特別補習	・進路講話 ・ものづくりフェア 2022 見学(希望者)	・生徒意識調査(県教委) 進路マップ基礎力診断テスト
2 年	4 ・進路講話(HR)	・各科毎の企業実習(科ごとに企業実習 やセンター実習)	・保護者向け進路説明 ・会社・学校見学(全員) ・インターンシップ事前学習 ・インターンシップ(3日間 全員)	進路マップ基礎力診断テスト
	7		・オープンキャンパス参加(希望者)	進路マップ基礎力診断テスト
	夏 休 8	・夏休み特別補習	・文化祭	
	9		・諏訪圏広域工業メッセ見学 ・進路ガイダンス	
	12	・進路希望調査	・インターンシップ報告会 ・進路講話① ・諏訪地域域年末企業研究会(就職希望者)	
	1 3	・適性検査	・進路講話② ・ものづくりフェア 2022 見学(希望者) ・労務対策協議会市内事業所見学	・生徒意識調査(県教委) 進路マップ基礎力診断テスト

	春・春休み特別補習 休			
3 年	4 ・進路講話 (HR)	・課題研究開始	・進路希望調査① ・進学補習開始 (2月まで) ・保護者向け進路説明 ・進路ガイダンス	進路マップ基礎力診断テスト
	7		→ 高校生の企業研究会 (就職希望者全員) ・会社・学校見学 (全員) ・進路希望調査② ・保護者懇談会	
	夏・夏休み特別補習 休	・課題研究	・応募前事業所見学 (就職希望者全員) ・オープンキャンパス参加 (進学希望者) ・進学補習 ・文化祭	進路マップ基礎力診断テスト
	8			
	9	・課題研究	→ 面接指導、論文指導 就職試験開始	・生徒意識調査 (県教委)
12	・課題研究発表会 (各教科)	・課題研究発表会 (各教科)	・教育センター生徒研究発表会 (希望者)	
1		・課題研究発表会 (全校)	・大学入試センター試験 ・ものづくりフェア 2022 発表 (希望者)	
3				